

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年3月1日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	豊見城市	代表者名	山川 仁
担当者部署	総務企画部	連絡先電話番号	098-850-0246
担当者役職	班長	担当者氏名	後間 大輔
住所	901-0292 沖縄県豊見城市宜保1-1-1		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	情報化推進計画(デジタル化推進計画)の素案を説明し、それに対しアドバイスをいただいた。国の情報化の動向や、計画の構成、不足事項、表現方法のポイントなど大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月2日	14時00分	15時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

### 4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員	人数 2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	<p>事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 本市においては、現在、情報化推進計画(デジタル化推進計画)が無いため、デジタル化を推進するにあたって、国の情報施策に合わせた計画策定が必要となっている。策定にあたって、専門アドバイザーの意見を取り入れることが必要。</p> <p>支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) 情報化推進計画(デジタル化推進計画)策定にあたって、国の動向や、次年度デジタル庁設立により自治体情報化を取り巻く環境も大きく変化することが想定されるため、そこを反映した内容での計画策定を行う。</p> <p>アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) 本市が策定中の計画案に対する助言。 ・国の動向。 ・計画の施策項目の整理。 ・市長部局以外(教育委員会等)の記載の整理。 ・推進体制の強化案について助言。 ・スマートシティ、スーパーシティ記載の有無。(スロ-シティ等は街づくりの観点となり別。)</p> <p>支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) 上記内容について助言をいただき、計画書へ反映が可能となった。</p> <p>具体的な成果物 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない</p> <p>改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入下さい) 総合計画とデジタルファースト宣言との整合性を図る。 その他指摘事項について、次回までに修正を行う。</p> <p>アンケートの内容と分析結果 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	今年度、豊見城市デジタル化推進計画を策定し、計画事業の実施を行う。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

